

令和3年9月10日

京都市長 門川 大作 様

公設施設（介護サービス提供施設）の今後の在り方について

京都市高齢者施策推進協議会では、介護保険制度創設から20年以上を経過し、介護サービス提供施設を取り巻く環境も大きく変化している中で、公設施設が制度改正や地域ニーズ等の変化によりの確に対応できるよう、公設施設の今後の在り方について、令和2年11月から検討を行ってきました。

この度、本協議会として、介護保険事業計画ワーキンググループでの検討結果等を踏まえ、「公設施設（介護サービス提供施設）の今後の在り方について」を取りまとめましたので、報告します。

京都市におかれては、今後、本提言の趣旨等を踏まえ、公設施設の今後の在り方を検討し、地域ニーズに柔軟に対応できる仕組みづくりに取り組んでいただくよう、念願します。

京都市高齢者施策推進協議会  
会長 福富 昌城